

# 「国際競争を勝ち抜く 次世代経営リーダー養成プログラム」実施

関経連は、特定非営利活動法人関西社会人大学院連合(参考1)、財団法人関西生産性本部とともに、次世代経営リーダーとして企業のミドルレベルの人材を対象とした、短期教育プログラムを実施する。

テーマは、「国際競争を勝ち抜く次世代経営リーダー(アジア現地法人トップ)の養成」。講師には、日本・現地の産業界・ビジネスリーダー、大学講師、関係機関職員を招聘し、ベトナムのプロフィール(文化、諸制度等)、財務管理、マーケティングの3科目を開講する。

## プログラムの特徴

関西社会人大学院連合、関西生産性本部、関経連の3者は、経済産業省平成20年度産学人材パートナーシップ「国際競争を勝ち抜く次世代経営リーダー養成プログラム」を実施することになった。

これは、大学の“知”と企業の“経験”のコラボレーションにより、次世代経営リーダーが、海外進出にあたっての課題の応用的解決力と経済・経営理論の基礎知識を修得するための革新的なプログラムである。具体的には、海外現地経営プロの養成を目標に、参加者が進出対象国のプロフィールの各要素について、その相関関係を理解し、現地での諸課題についての対応力を身につけることをめざしている。今期はベトナムに焦点をあて、ベトナムプロフィール、財務管理、マーケティングの3科目を開講する。(参考2)

本プログラムは、一企業、一大学では実施できないプログラムとなっている。それぞれの科目において、進出対象国で実際に海外駐在経験・業務経験のある企業人、関係機関の職員や、異なる研究分野・大学の講師の講義の受講が可能である。受講

者は、諸科目の知識の体系的な学習に加え、実際の現地の体験談を聴くことで、現地経営トップとしてすぐに必要な能力を身につけることができる。また、ゼミナール形式や演習形式を取り入れるなど、さまざまな工夫も施されている。

## プログラム策定の経緯

本プログラムは、経済産業省が募集した「産学連携人材育成事業(産学人材育成パートナーシップ「経営・管理人材分科会」プログラム開発・実証)」に応募し、採択された事業である。この事業は、①産学が共同

してミドルレベル以上の経営・管理人材を育成するプログラムの開発・実証を契機に産学の持続的な関係強化のための取り組みをモデルとして支援すること、②当該モデル・プロジェクトの自立・発展・横展開等による日本の経済産業を担う経営・管理人材の効果的・効率的な育成、③経営分野の産学連携の取り組みの面的拡大を目的とする。

3者は企業のニーズを把握するため、企業と大学間の意見交換の場である産学交流会や合同会議を開催した。その結果、海外で活躍できる人材の養成講座、特に現地の文化、伝統、生活習慣等、生の情報を得て、

### 参考1 NPO法人 関西社会人大学院連合について

社会人教育を推進していくために設立された全国初のNPO法人で、関経連や関西生産性本部、大阪市といった経済団体・自治体と連携し活動を行っている。1999年に関西経済連合会が提供した「インテリジェントアレー構想」がもとになっている。

具体的には、「専門セミナー」という形で、財務諸表やマーケティング等、ビジネスパーソンに対する講座を提供。最近では、日本文化ゼミ等、ゼミナール形式での授業も行っており、少しずつ活動の幅を広げている。

(URL [http://www.kansai-auae.jp/top\\_npo/](http://www.kansai-auae.jp/top_npo/))

#### 加盟大学24校(全国大学一覧掲載順、2009年1月現在)

京都大学経営管理大学院、神戸大学、グロービス経営大学院大学、慶應義塾大学大学院経営管理研究科、早稲田大学、京都産業大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、追手門学院大学、大阪学院大学、大阪経済大学、大阪工業大学、大阪産業大学、関西大学、近畿大学、阪南大学、桃山学院大学、関西学院大学、甲南大学、宝塚造形芸術大学、武庫川女子大学、帝塚山大学、高知工科大学

それを実践に応用できる講座に対するニーズが大きいことが判明した。そこで、今、企業の進出先として注目されているベトナムに焦点を絞り、ベトナムプロフィール科目やマネジメント科目として財務諸表、マーケティングに関する講座を開設することとなった。

プログラムの開発についても、各科目ごとに数回にわたり、企業と大学が一堂に会して活発な意見交換を行った。企業からは進出対象国での実際の体験・経験談や、企業内で暗黙知として蓄積されているような事象も含め、現地の経営トップに必要な能力について具体的に提案をいた

だき、大学側が、これらの関連や問題点について、異なる研究分野の研究者が共同して客観的に分析を行った。その結果、産学共同による独自性のあるプログラムの開発につながった。

### 2009年度、2010年度に向けて

本プログラムは、3カ年の事業である。1年目である2008年度は3科目で実施したが、終了後、その成果を分析し、対象科目も広げた上で2年目、3年目の受託につなげる予定である。

本事業を通じて、大学院連合、大

学は、企業の実務知、つまり、進出企業の課題やミドルマネジメント層に必須とされる経済・経営理論等に関するプログラム開発のノウハウの蓄積と独自の教材の開発をめざす。さらに受講者同士、また、講師と受講者間の人的ネットワークの形成が期待され、大学院連合においてもネットワーク形成に向け積極的にサポートする予定である。

今後、ますます活動を充実させる大学院連合に期待がよせられている。

(経済調査部 田村洋子)

## 参考2 「国際競争を勝ち抜く次世代経営リーダー養成プログラム」について

受講対象者：次世代経営リーダー候補

受講料：無料(経済産業省からの委託事業であるため)

開講場所：キャンパスポート大阪(大阪駅前第2ビル4階)

各科目詳細：(敬称略、( )内は所属及び専門分野)

	ベトナムプロフィール	財務管理	マーケティング
講座概要	ベトナム人気質・文化・ことば、周辺諸国との関係、諸制度、ビジネス商習慣	会計・財務管理基礎、内部統制演習、海外での財務管理経験のある実務者報告	マーケティングトピックス全般、ベトナムでのマーケティング事情
講師	○木本圭一 (関西学院大学商学部、会計論) ○石崎光夫 (大阪学院大学、元JICA、国際援助論) ○Nguyen Tri Dung (日越パートナーシップ協会、JAVIPクラブ顧問) ○ベトナム駐在経験のある企業人	○松村勝弘 (立命館大学大学院経営管理研究科、財務管理論) ○田尾啓一 (立命館大学MOT大学院、リスクマネジメント) ○海外での財務管理経験のある企業人	○陶山計介 (関西大学商学部、マーケティング・マネジメント論) ○加藤 司 (大阪市立大学商学部、商業・流通論) ○海外でのマーケティング業務経験のある企業人
開講日程	2月3日(火)、10日(火)、 17日(火)、24日(火) いずれも19:00-21:00	1月30日(金) 2月6日(金)、13日(金) 20日(金)、27日(金) いずれも19:00-21:00	2月14日(土) 10:00-17:00 28日(土) 10:00-15:00